

<ミニテスト 16>税効果会計に関する事項

- (1) 税効果会計の適用に際しての法定実行税率は前期末段階では35%と当期末段階では30%である
- (2) 当期末の一時差異及び永久差異の状況は次のとおりである。

(単位:千円)

項 目	前期末	当期末
<将来減算一時差異>		
未払事業税	5,000	6,000
貸倒引当金	4,000	10,000
賞与引当金	40,000	60,000
退職給付引当金	350,000	400,000
<将来加算一時差異>		
その他有価証券評価差額金	150,000	200,000
<永久差異>		
交際費の損金不算入	40,000	60,000

当社は将来減算一時差異を十分に上回る課税所得を每期計上しており、回収可能性に問題はない。

<問 1>前期末および当期末の繰延税金資産、当期の法人税調整額を記しなさい

前期末繰延税金資産	
当期末繰延税金資産	
当期の法人税調整額	

<問 2>繰延税金資産の回収可能性の3つの要件を述べよ

1	
2	
3	